

レオメーターのトライボロジー治具による 乳液の摩擦感測定

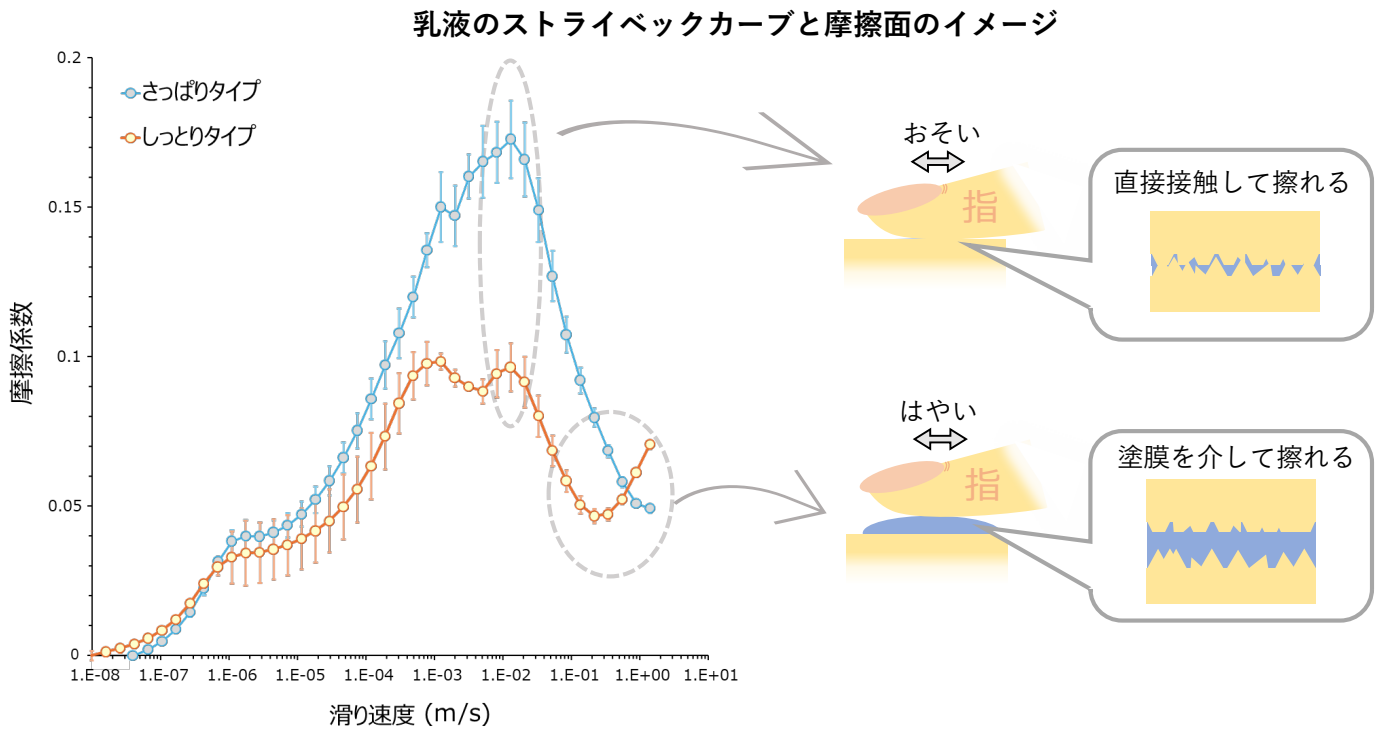


SUSCARE

1. 測定条件

さっぱりタイプとしっとりタイプの2種類の乳液について、滑り速度を変化させたときの摩擦係数をプロットしました(ストライベックカーブ)。測定条件：滑り速度範囲 $1 \times 10^{-8} \sim 1.4$ m/s、ノーマルフォース 1 N、ボールオンスリーピン治具。

2. 測定結果



3. 測定結果から得られる情報

- ・滑り速度が0.01m/s近傍では、さっぱりタイプよりもしっとりタイプの摩擦係数が小さくなりました。
- ・滑り速度が1m/s近傍では摩擦係数が大きく低下し、塗膜形成による潤滑が示唆されました。このときに、さっぱりタイプとしっとりタイプで同程度の摩擦係数になりました。
- ・摩擦係数の推移から、乳液を塗り広げ時の摩擦感の違いを定量的に比較できます。

4. 試験料

トライボロジー測定セル (動的粘弾性測定装置 付属)

中小企業：最初の1時間 4,100 円, 追加1時間あたり 1,000円

一般企業：最初の1時間 8,200 円, 追加1時間あたり 2,010円

別途消耗品費、機器指導料がかかる場合があります。詳しくは担当者にお問合せください